

だいこん通信

NO.3

2019年7月

Oh! What a!

Do something, please.

～ ～ ～ うわー！ 何とかしてください。 ～ ～ ～

～ いよいよ本格的に始まりました！ 覚悟はいいですかあ！？ ～

5月から、英語クラブは、「葉ごろも」のセリフを学習し始めました。

太田先生（前回のニューヨーク公演からのお付き合いです。「すすしろ」とは、太く赤い糸で結ばれている方です。とてもお忙しい中、今回も私たちの目標を後押しして下さるべく引き受けて下さいました。）を講師に迎えて、英語の言い回しなど練習し始めました。

とりあえず、先生について、繰り返し、繰り返し、できるだけ、発音だけでなく抑揚、リズムまで真似しながら.....

そんな中、「英語でも大阪弁のイントネーションであるんでしょうか？」なんて言う質問も出てきました。本当に何にでも興味を示すという、「すすしろ」劇団員の良い所で？ 先生も考えて熱心に答えて下さいました。

が、残念ながら、今は正しい英語をマスターしていかなくてはいけないのです(笑) 頑張ろう！ シニア劇団！

英語で自己紹介もしました

| |
|----------------------------------|
| I'm _____ |
| I live in _____ |
| I am/do _____ |
| My favorite film(movie) is _____ |

下線部分に自分の事を入れていくのです。皆さんもちょっと考えてみて下さいね。思いっきりアピールしてみてください!! これからの時代、自分のことを印象付けて

覚えてもらえないと.....(笑) もちろん!! 海外では大いに必要ですよ!!

ちょっとぐらい間違っても良いのです。

ただし、間違っはいけないのが、lとrの発音なのです(笑) というのは、せっかくの愛の言葉が発音によっては、大変なことに.....☹

『 I love you. 』 → → → 『 I rub you. 』

『私は、あなたを、なでなでしちゃうぞー』

月1回の英語クラブですが、このように楽しく頑張っ取り組んでいます。



またまた嬉しいお便りが ♡ ♡ ♡ ♡

「だいこん通信」に載せていただけるなんてとても嬉しいです。メッセージを送らせていただきますね。

よろしく願いいたします。

劇団「すずしろ」さんを知ったきっかけは、

たまたま見かけた劇場でシニア劇団の公演があることを知り、その観劇後に感動して「関西で他にもシニア劇団があるのかな?」と思い検索していくと、劇団「すずしろ」さんの公演案内にたどり着いたことです。

すぐチケット申し込みの電話をさせていただきました。

ブログ、劇団「すずしろ」日記を知り、読ませていただくと「新しい人からのチケット申し込みがありました。」という内容が目に留まり

「あっ、私のことだ!」と嬉しくなったことを覚えています。

特に印象に残っている作品は、

初めて観劇させていただいた2015年12月の「見果てぬ夢」です。

笑いあり、涙ありで大感激しました。

ラジオドラマも好きです。

初めて聴かせていただいた作品は「豆大福の恋」でした。

家事の手が止まり、あっという間に作品の世界へ入り込んでいました。

ぜひここで「豆大福の恋」をリクエストさせてください。また聴かせていただけたら嬉しいです。

劇団「すずしろ」さんの魅力は、心地よいエネルギーです。

やさしさ・力強さ・面白さがミックスされたエネルギーが心の奥にたっぷり入ってきて幸せいっぱいになります。

そしてそれを大切に持ち帰らせていただいています。

観劇後のアンケートや、秋田さんから「お芝居どうでしたか?」と声をかけていただいたときに

「感動しました。良かったです。」と簡単な一言だけしか言えないのはどうしてなのか?と
思っていたところ

「言葉にできないほど感激しているからなんだ。」と、このメッセージを書かせていただきながら気が付きました。

「だいこん通信」を読ませていただき、皆様の挑戦に感動しています!

2020年ニューヨーク公演のご成功を心よりお祈り申し上げます。

劇団「すずしろ」さんのことが大好きな のりだー より